

平成23年度への繰り越し事業……………②
一般質問のやりとり報告……………④～⑪

23年度一般会計補正……………③

地球はどんな色をしていますか
(多田隈 理央さん)

水の部分はきれいな青、砂漠は
茶色をしています。地球を大切に
(宇宙ステーション古川 聡さん)



四小体育館耐震改修工事始まる!!



6月定例会が16日～21日までの6日間開かれました。今回は新幹線漏水対策受託事業など15件の繰越明許費の報告をはじめ、専決処分の報告及び承認が3件、歳入歳出にそれぞれ6,986万円を追加し、総額を47億4,587万円とする平成23年度一般会計補正予算などを可決しました。

平成23年度への繰り越し事業分

一 般 会 計

テレビ共同受信施設増設工事（地デジ）	1億4,200万円
光ファイバー整備事業（坂下局）8月サービス開始	1億3,700万円
県営南関西地区換地業務委託	348万円
農業高度化事業費補助金（パソコン購入など）	171万円
共同農器具等購入補助金（大豆脱粒機械など）	29万円
水田の暗渠排水事業費補助金	140万円
新幹線漏水対策受託事業（三池トンネル関係、新設ため池）	7億5,364万円
間伐等森林整備促進対策事業	280万円
古小代の里公園施設整備事業（休憩所トイレ改修）	868万円
道路新設改良事業（尾田～高久野線）	700万円
町道強化舗装事業	2,000万円
公営住宅施設改修事業（小原団地ほか地デジ）	543万円
小学校耐震改修事業（四小屋内運動場）	1億8,214万円
中学校エレベーター設置事業	4,144万円

特 別 会 計

公共下水道事業（関下中山地区）	3,955万円
-----------------	---------



平成23年度 主な補正

東日本大震災被災地支援（職員手当等、旅費等）	275万円
総合文化福祉センター費（営繕工事）	703万円
介護基盤緊急整備特別対策事業補助金（グループホーム2件、小規模居宅事業1件）	9,000万円
住宅用太陽光発電設置補助金（10基）	105万円
水田暗渠排水事業補助金	140万円

一般会計 6,986万円追加し、47億4,587万円になりました

歳入

国庫支出金	12万円
県支出金	8,665万円
諸収入	△1,311万円
町債	△380万円
合計	6,986万円

特別会計補正

国民健康保険	25万円
公共下水道事業	△45万円
介護保険事業	19万円
介護サービス事業	3,525万円
浄化槽整備推進事業	△0,6万円

○工事請負契約の締結の議決

農村広場グラウンド改修工事
金額 1億1,130万円
(工期 平成24年2月29日まで)

歳出

議会費	議会費	△172万円
総務費	総務管理費・徴税費・戸籍住民基本台帳費・選挙費・統計調査費	△3,299万円
民生費	社会福祉費・児童福祉費	7,995万円
衛生費	保健衛生費	1,221万円
農林水産業費	農業費	1,760万円
商工費	商工費	619万円
土木費	土木管理費・下水道費・浄化槽整備推進事業費	△1,145万円
消防費	消防費	26万円
教育費	教育総務費・社会教育費・保健体育費	21万円
予備費	予備費	△40万円
合計		6,986万円

歳出のみ (財源調整)

○総務費 △200万円 ○教育費 207万円 ○予備費 △7万円
南関第1小学校北校舎教室床張替2教室

※各項目は万円未満切り捨てのため、合計は合っていません。

県の産廃処分場容認 振興策の考えは

島崎



島崎英樹
6番議員

工業団地を造りたい

町長

①まちづくり懇談会

Q 4月に14日間の日程で開かれたまちづくり懇談会は、町民から多方面にわたる意見や提言が出され、町の課題が整理されるとともに、希望も見えてくる機会であったと思う。執行部のまとめを求める。

A 町長 町内14カ所での開き、のべ422人の参加があった。貴重な意見を真摯に受け止め、今後のまちづくりに生かしていく。協働のまちづくりに向けて今後も開きたい。

Q 要望の中で多いと感じた道路整備の今後の対応を尋ねる。

A 町長 要望が多かったのは通学路と思う。特に坂下地区は交通

量も多く、危険で、今後町に一層の働きかけを行う。懇談会後も私と建設課長で県玉名地域振興局を訪れ、道路改良の必要性を強く要望した。

Q 産廃処分場の建設は将来を担う子どもたちにも考えてほしい問題。学校で産廃について考える時間を設けてはどうか。

A 町長 県に伝えて考える場を設けたい。

Q 町長は産廃の振興策として県道や歩道等の整備に加え、スマートインターチェンジの話を挙げた。ほかに考えはあるか。

A 町長 工業団地を造りたい。地元の要望もほかにあると思うので努力する。

②公立保育園の存続

Q 統合保育園がスタートしたが、一町内に公立保育園を一つは残してほしいという保護者の声を聞く。保護者に選択の余地を与え、第一保育園を残してはどうか。

A 町長 子どもの減少をはじめ、多様化する保育ニーズへの対応やコスト削減のため、行政改革大綱で第一保育園もこの島の丘保育園に統合する方針だ。

Q 統合はいつか。

A 町長 平成25年度を考えている。こどもの丘の元気が良い運動会、先生方には意気込みを感じている。私はぜひ

Q 統合したいと思っている。

A 町長 第一保育園の定員と現数を聞く。

Q 第一保育園の定員と現数を聞く。

A 福祉課長 現在のこどもの丘保育園の定員は180人で、180人が通園している。町内からは161人。第一保育園の定員は100人で59人が通園（6月1日現在）。

Q 数字を単純に足すと定員オーバーになるが。

A 福祉課長 法的には最大240人の入園が可能である。余裕をもって設計されており、窮屈ではないと判断している。

おすひ 町が保育園を持つことは重要だと思う。子どもと保護者に真摯に向き合い考えるべきだ。





山口純子
8番議員

食育を学校教育を含めての 考えは

山口

第2次食育の推進基本計画 が発表された

教育長



Q 食育について 行政
において食育の問題
を学校教育を含めどう考
えているか尋ねる。

A 教育長 今年3月に食
育推進会議というと
ころが第2次の食育の推

進基本計画を発表、内閣府、消費者庁、文部科学省、厚生労働省、農水省、そして都道府県も市町村も取り組む必要があると呼びかけ、重点として食育月間に国民運動として考えてもらう。食事というものを食べ物というだけでなく食を通じてのコミュニケーション、食事を通して家族団らん、食事の問題、食べ方についての課題があるということ。最近強調されている

生活習慣にこの食事が非常に影響され、早寝・早起き・朝ご飯国民運動が重点として学校で取り組まれている。学校給食センターに今年は県から栄養教諭を配置し、栄養をしっかりと食育を推進するための教諭が配置された。今後はさらに充実していく。

A 教育課長 小学校の食育の時間は1年生2時間、2年生4時間、3年生3時間、4年生2時間、5年生2時間、6年生3時間、中学校で家庭科、社会、理科、保健体育、学活1年生28時間、2年生20時間、3年生27時間が設けられている。栄養教諭は学校給食を生きた教材として活用し、食べるといふ行為を通じ効果的に食に関する指導を行う。給食はバランスのとれたものを取り入れている。給食センターの見学も1年生の保護者4校とも行って、栄養の話も聞き、試食の行事も設けている。食育について非常



に関心が集まって具体的な行動も実践もやられている。

A 福祉課長 今年の3月に南関町食育推進計画を策定、南関町の住民の子どもから大人までのライフステージごとに、食に関する正しい知識や望ましい習慣を身につけるとともに、地域の産物や文化についての理解を深め、豊かな人間性を育む食育を推進する計画とい

うことで策定している。アンケート調査も実施している。

おひ 食は考えていかなければならない時期にきている。食料の輸入依存、食料自給率の低さ、外食、調理済みの食品利用の拡大、飽食、個食、脂質の過剰摂取等々、食育は健全な生活を実施し、人間を育てていき、力や心を育てることが重要である。

鷹の原城跡の国指定史跡化計画の進捗状況は

鶴地



鶴地 仁
4番議員

25年度に 国に申請したい

教育課長

Q 鷹の原城跡の国指定史跡化計画の進捗状況と大津山山頂までの総合的な整備について問う。山頂が整備され、登山者も増えると思われるので、さらなる整備を行い、360度の見晴らしが確保出来たら、登山、健康づくりの発信地になると思うが。

A 町長 大津山山頂整備については、周辺樹木伐採を本年3月に実施したところである。公園から山頂一体にかけての整備を総合的に行うためには、十分な検討を要するものと考えている。

Q 藤棚公園から鳥獣供養塔までの登山道脇のツツジ等が枯れている。枯花木の整備を住民によるボランティア、記

A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。

A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。

A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。



A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。

A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。

A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。

A 町長 植樹祭を行う必要かと思う。そういう計画ができれば取り組みたいと思う。公園化については慎重な対応が必要である。